

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価
総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都江戸東京博物館
所在地	東京都墨田区横網1-4-1（分館 東京都小金井市桜町3-7-1）
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	江戸東京博物館のリニューアルオープンに向けて、着実な管理・進行が行われている。
	財務の状況	○	休館中ではあるが様々な取組を行っており、収支は黒字となった。
事業効果	事業の実施状況（調査研究等）	◎	資料のデジタル化等を積極的に進めたほか、ハイパー江戸博第2弾のリリースなど、休館中だからこそできる活動が活発に行われた。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	◎	・えどはく移動博物館として、出張ワークショップと出張展示を積極的に行い、いずれも目標回数を大きく上回った。普段なかなか江戸博に行けない方向けの伊豆大島での出張展示も素晴らしい。 ・たてもの園は、来園者の満足度が高く、来館者数も増加するなど着実に取り組んでいる。
	運営の実施状況	○	全国歴史民俗系博物館協議会の事務局館としての年次集会の開催や、川崎市市民ミュージアムの収蔵品レスキュー活動の調整に携わるなど、関係機関との連携・協力を行った。
	施設サービスの実施状況	○	休館中であることの表示や、施設までのアクセスをHP等で適切に案内しており、館外展示についても積極的な情報発信が行われている。
方針と目標の達成状況		○	休館中でありながらも、海外との共同研究や展示等、資料収集、調査、研究と魅力ある展覧会を結びつけた取組を実施したほか、資料公開等、発信の努力も続けており、着実な事業の遂行と新たなチャレンジを両立させている。

【評価基準】各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準とおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準とおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	休館中ではあるが、リニューアルオープンに向けて江戸博の魅力を国内外に対してさらに発信していくような取組に期待したい。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都写真美術館
所在地	東京都目黒区三田1-13-3
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		B	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理や修理等が行われている。
	財務の状況	○	・経費削減努力を行っており、収支は黒字となっていることから、財務内容に問題はない。 ・会計関連事務について改善が必要な点があった。
事業効果	事業の実施状況（調査研究等）	○	「記憶：リメンブランス」展のようなキュレーションの光る展覧会をさらに継続してほしい。また、そのための活発な調査研究活動を期待する。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	△	・収蔵品を活用した多様なテーマの収蔵展を実施していることは評価できる。 ・ワークショップの開催回数が目標を大きく下回る結果となったことは、利用者の利用機会を損ねるものであった。
	運営の実施状況	○	・SNS等で積極的に広報活動を行ったほか、恵比寿映像祭での地域連携も非常に充実したものであった。 ・庭園美術館と関連した上映など他館との連携の試みも評価できる。
	施設サービスの実施状況	○	カフェは料理やスイーツのクオリティが非常に高い。カフェを目指して来る来館者が美術館にも立ち寄ってみようと思える連携施策を希望する。
方針と目標の達成状況		○	達成目標のうち、将来性のある作家の発掘やコレクションの充実・発信などでは成果が見られるが、国際的なネットワークの構築や専門的な研究に基づく視点、多様性を生かした展覧会企画に関してはさらに今後が期待される。

【評価基準】各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	・スタッフ全員で柔軟に協力しながら、教育普及事業等の事業をより充実できるよう取り組んでもらいたい。 ・一階ホールの稼働率向上のため、多様な上映企画など意欲的な試みを期待したい。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都現代美術館
所在地	東京都江東区三好4-1-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		S	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理運営を行っている。
	財務の状況	○	企画展の集客が当初見込みより良く、経営努力も行っている。収支も大幅な黒字で、財務内容は優れている。
事業効果	事業の実施状況（調査研究等）	◎	「デイヴィッド・ホックニー展」や「豊嶋康子展」など、現代美術館にふさわしい重要な展覧会を学芸員が継続して企画・実施している点を高く評価したい。ジェンダーなど今日の現代美術の重要な論点に切り込む企画を今後も継続してほしい。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	◎	・コレクション展ではこれまでも学芸員の調査研究を生かした興味深い展示が続いていたが、それが入場者目標を上回る結果に結びついたことは非常に喜ばしい。 ・アートブックフェアの開催やアーティストの学校訪問などは大切な取組であり素晴らしい。
	運営の実施状況	◎	サマーナイトミュージアム等の実施に加え、混雑への対応として開館時間を拡大したほか、SNSで混雑状況をアナウンスするなど、利用者の利便性向上に柔軟に取り組んでいることは高く評価できる。
	施設サービスの実施状況	◎	・託児サービスの実施や、手話研修の実施によりホスピタリティ向上に取り組んでいることは評価できる。 ・レストランや図書館などで子どもが楽しめる工夫、飽きさせない工夫が充実しており、子どもがいる家族が一日滞在し、ゆったりと美術を楽しめる空間になっている。
方針と目標の達成状況		◎	達成目標に従って順調に活動を継続しており、学芸員の調査研究に基づく展示や企画の質の高さによる集客力がある。さらに、館内のサービスやホスピタリティの向上に積極的な姿勢があることが評価できる。

〔評価基準〕 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

〔※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり〕
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	地域との連携を深めることで、清澄白河の街の核となる存在となっており、来館者数の増加にも寄与している。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都美術館
所在地	東京都台東区上野公園8-36
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	災害などの対策もしっかりと行い、危機管理体制が整っている。
	財務の状況	○	経費節減努力をしながら、来場者数増に向けた努力もしており、結果として収支が予算より大幅に改善している。
事業効果	事業の実施状況（調査研究等）	○	・コレクション展は東京都のコレクションに光を当てる素晴らしい企画であり、今後もこのような展覧会を期待する。 ・学芸員の調査研究が、「マティス展」「印象派展」のような展覧会の企画・構成でさらに活かされることが期待される。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	◎	・特別展や企画展、グループ展、公募団体展など、多様な形態の展示がコンスタントに開催されており素晴らしい。 ・とびうーの活動も非常に活発であり、教育普及事業においても努力を続けている。
	運営の実施状況	○	・「Museum Start あいうえの」事業等、引き続き地域の文化教育施設と連携を深め、認知症の方のためのプログラムなど、社会問題の解決について美術館ならではのアプローチを試みている。 ・近隣の商業施設と連携したポスター告知は良い企画である。
	施設サービスの実施状況	◎	・ミュージアムショップは魅力的な商品の開発など適切な運営をしており、陳列や商品ラインナップなどが洗練されている。 ・特別展等におけるフォトスポットの設置が来館者の撮影やSNS投稿をうまく促している。
方針と目標の達成状況		◎	質の高い展示や調査研究、とびうーとの連携など、意欲的な活動が際立っており、「世界と日本の名品に出会える美術館」という目標は、入場者数を含めて一定の達成度に達している。

【評価基準】 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

【※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり】
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都庭園美術館
所在地	東京都港区白金台5-21-9
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		S	
管理状況	管理の実施状況	◎	重要文化財の施設管理について、多大な努力が必要となる中、建物や庭園、茶室等の維持管理を適切に行っている。
	財務の状況	○	様々な経営努力により集客力を向上させ、収支は黒字となった。
事業効果	事業の実施状況（調査研究等）	◎	・「装飾の庭」展や「フィンランド・ガラスアート」展は本館や庭園とよく調和した良い企画であり、学芸員の調査研究をさらに生かした展覧会企画を期待したい。 ・「紀要」発行も意義深いものであり、今後も学芸員による論文掲載の継続を期待する。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	○	・館の特性を活かした企画展や建物公開展の開催に加えて、障害者や乳幼児とその家族を対象とする「フラットデー」を新たなアクセシビリティ・プログラムとして実施するなど、あらゆる人々に開かれた美術館として鑑賞機会拡大を図っている。
	運営の実施状況	◎	・桜開花期、紅葉期、サマーナイトミュージアムにおける夜間開館など、美術館の魅力を最大限に引き出す試みを続けている。 ・国立科学博物館附属自然教育園やホテル、茶会を通じた区内の大使館と高校の文化交流の場の提供など、地域連携の強化を図っている。 ・SNS投稿の画像のセレクトが良く、投稿に対するエンゲージメント率が非常に高い。 ・ユニークベニューの人員など体制を充実させていくことで新たな可能性が開けると期待される。
	施設サービスの実施状況	◎	・情報のバリアフリー化を進めており、ウェブサイトのリニューアルに際してもアクセシビリティ向上に精力的に取り組んだ。 ・レストランとの連動メニューやミュージアムグッズの充実など、展覧会以外でも美術館を楽しめる試みを行っている素晴らしい。
方針と目標の達成状況		◎	建物公開展や企画展、地域連携事業など、多様な鑑賞者に来館機会を提供しており、「グランドデザイン」を作成し、誰にでも開かれた美術館の実現に向けて取り組んでいる。

〔評価基準〕 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準とおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

〔※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり〕
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準とおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	SNSの効果的な運用や、カフェ、ミュージアムショップ等における工夫を通して、より多くの方がアートに触れる機会を創出している。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	現状の活動は評価できる。今後もさらに、装飾美術の研究拠点としての整備や調査研究の実践、それに基づく展覧会企画が期待される。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価
総合評価（ホール）

評価対象施設	東京文化会館
所在地	東京都台東区上野公園5-45
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	歴史ある建造物の保全に適切に取り組んでおり、来館者の安全にも配慮している。
	財務の状況	○	収益増、経費削減に向けた取組のほか、助成金や協賛金などの外部資金を積極的に活用し、収支が黒字化した。
事業効果	事業の実施状況	◎	・若手音楽家の発掘や教育普及活動に積極的に取り組んでいるほか、社会包摂・社会課題の解決に向けた取組を実施した。 ・国際情勢の影響で一部の海外招聘公演が中止となった中、他の企画で調整を図るなど、高いホール稼働率を確保した。
	運営の実施状況	◎	・夏休み企画等で地域と連携し、上野の街を盛り上げる取組を行った。 ・ホームページやSNS、機関誌「音脈」など、分かりやすく充実した内容の情報発信に積極的に取り組んだ。
	施設サービスの実施状況	○	・手話言語の研修実施や、視覚・聴覚障害者の情報サポート推進のための緊急時サインや触知図の作成など、多様な方が安心して施設を利用できるような取組に努めた。 ・ショップでは、オリジナルグッズの制作や主催事業や催事と連携した企画販売など、館の魅力向上を図っている。
方針と目標の達成状況		○	良質な公演の鑑賞機会の確保や人材育成、教育普及、他館との連携等、東京文化会館が掲げる方針に対し、堅実かつ着実に取り組んでいる。

【評価基準】 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

【※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり】
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	障害のある方のために、完全なバリアフリー対応が難しい場合は追加の誘導員を配置するなど、ソフト面でのさらなるサービス向上等に取り組んでほしい。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（ホール）

評価対象施設	東京芸術劇場
所在地	東京都豊島区西池袋1-8-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		B	
管理状況	管理の実施状況	△	・創作現場に適したハラスメント講習会の開催など、コンプライアンス向上に取り組んだ。 ・広報媒体の誤記等の事故が複数回発生しているため、再発防止に向けて取り組む必要がある。
	財務の状況	○	・国庫補助金の減少が見込まれていた中、計画的に費用の圧縮を行ったことにより黒字化した。 ・建物管理関連業務について改善が必要な点があった。
事業効果	事業の実施状況	◎	・国際的な舞台芸術の拠点として積極的に国際交流を行ったほか、人材育成事業や様々な社会包摂プログラムについても積極的に取り組んだ。 ・ホールは高い稼働率を維持しつつ、公演作品が読売演劇大賞で優秀作品賞を受賞するなど、高い評価を得た。
	運営の実施状況	○	・国際交流や地域団体、他館との連携を意欲的に行った。 ・SNSでの発信など広報活動にも力を入れて取り組んでおり、多くの方に情報が行き届いている。
	施設サービスの実施状況	○	・館内サインの多言語対応や様々な鑑賞サポートを実施し、バリアフリー化に努めている。 ・委託業者との定期的な連絡会議を実施し、情報共有及び課題解決に適切に取り組み、適切なサービスを提供できている。
方針と目標の達成状況		○	芸術文化の創造・発信の拠点、人材育成の拠点、教育普及の拠点、賑わいの拠点という役割を踏まえて多彩な事業を展開し、大きな成果を挙げている。

【評価基準】 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	国際的な創造・発信の中核を担う劇場として、今後の東京芸術祭等においても、上質な公演の実施を期待する。

令和 5 年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
①	東京体育館	東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	- 施設を有効に活用できる大型大会等を引き続き誘致するほか、新規の利用について調整を行っている。 - 優先受付の実施について、都と十分に調整したうえで対応している。 - 更衣室の備品等について、車椅子利用者でも利用しやすいよう設置を工夫して欲しい。
②	駒沢オリンピック公園総合運動場	東京都世田谷区駒沢公園 1-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	C	- 多様なスポーツ施設が集中しているが、公園の管理者とよく連携し施設を運営している。施設は清潔に管理されている。 - トレーニングルームでは外国人のスタッフを配置し利用者対応を行っているほか、施設内の注意事項を英文化して掲示するなど、多国籍の方でもストレスなく利用ができるように努めている。さらに、障害者も安心して施設を利用できるようパラスポーツ指導員のスタッフを常駐させている。 - グループ従業員による不正処理により施設利用料金の着服が発生した。法令等の遵守を徹底するとともに、再発防止に向け、事務処理等の改善を実施すること。
③	東京武道館	東京都足立区綾瀬 3-20-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	- 武道場の床のささくれ研磨を定期的に行い、利用者の安全に配慮している。 - 武道以外のスポーツの実施や、地域の学校運動部活動の推進に貢献している。 - トレーニングルームの改修にあたり、障害のある人や高齢者も利用しやすい環境整備を行った。 - 高齢者や障害のある方を含め、リニューアルした施設がどんな方が使える施設であるのか、また、設備について、どのようなものが設置されているか等について、映像や写真などを用いて積極的に分かりやすく発信すべきである。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
④	有明テニスの森公園テニス施設	東京都江東区有明2-2-22	有明テニス・マネージメントチーム	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理運営を行っている。 ・全面開業後順調に利用者が増加し、適切に運営されている。 ・近隣幼稚園等の地域交流を積極的に行っている点は評価できる。 ・様々な対策はされているが、アンケート上は個人、団体とも案内表示等について満足度が低く、根本的な対策が必要である。
⑤	若洲海浜公園ヨット訓練所	東京都江東区若洲3-1-1	若洲シーサイドパークグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者も増加し、スポーツ振興事業の中では定員を上回る参加者があるものも多く、施設利用料収入も増加しており今後に期待できる。 ・レスキュー技術が未熟な団体に対して安全講習会を開催するなど、初心者や障害者が安心して利用できる。 ・若洲地区（海浜公園・キャンプ場・ヨット訓練所）で連携したイベントなど、公園等周辺施設との連携協力した取り組みを進めている。 ・案内表示に対する満足度について、アンケート結果が低いので、対応が望まれる。
⑥	武蔵野の森総合スポーツプラザ	東京都調布市西町290-11	東京スタジアムグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・詳細な「利用者満足度評価調査 報告書」で分析がまとめられるなど利用者ニーズの把握が優れており、利用状況の改善に役立てられている。 ・スポーツ振興事業、自主事業ともに前年度より参加者が増えており、事業効果が上がっていることが確認できる。更に参加者の増加が望まれる。 ・利便性の向上や、学校と連携したアートイベント、地域の福祉施設との連携等幅広く積極的な運営を行っている。 ・駐車場の利用状況について、SNS で発信されており、利便性の向上が図られている。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑦	海の森水上競技場	東京都江東区海の森 3-6-44	海の森水上競技場マネジメント共同企業体	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・自然環境に左右される施設を問題なく管理している。施設の提供においても目標を上回る成果を達成している。 ・スポーツ利用の多角化のほか、音楽フェスの開催や、会議室や宿泊室、撮影での利用など利活用を工夫している。 ・施設利用料収入については当年度計画を上回り、前年度より1.4倍程度となっており収益力は向上している。 ・水上スポーツの一般利用などと、ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点としての活動についてバランスを取りながら行ってほしい。
⑧	夢の島公園アーチェリー場	東京都江東区夢の島 2-1-4	アメニス夢の島グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理運営を行っている。 ・計画数 20 大会に対して、約 2 倍の大会を開催し、オリンピックのレガシー施設としての大会の誘致や運営については優れているが、一般利用についてはまだ課題が多い。 ・アーチェリーのほか、芝生広場を活用したニュースポーツなど、他種目の利用も進めている。 ・スポーツ振興事業、自主事業については、一層の充実を図ってほしい。
⑨	カヌー・スラロームセンター	東京都江戸川区臨海町 6-1-1	株式会社協栄	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・特殊な施設であるにも関わらず、様々な工夫した事業を展開し、前年度よりも参加者数が増えている。スポーツ振興事業及び自主事業全体の収支のバランスもとれている。 ・水上競技以外への貸し出しやロケ地利用、ランニングステーション、キャンプイベントなど、新たな施設の活用を多く行っている。 ・ラフティングツアーについて、障害のある方など特別な配慮が必要な場合は個別に相談が可能である旨を明示しているなど、障害のある方への合理的配慮として他施設にも取り入れてほしい優れた対応がされている。 ・水上スポーツの楽しさや現在取り組んでいる水難事故防止のためのプログラムなどをより多くの利用者に知ってもらえるよう、引き続き積極的な広報活動に努めていただきたい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑩	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場	東京都品川区八潮 4-1-19 及び大田区東海 1-2-1	アメニス海上南部地区グループ	R5. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・全体として経費の削減に努めるなど、問題なく管理が行われている。 ・これまで施設の利用がない団体にも新たに働きかけるとともに、また、全国規模の大会を複数誘致するなど施設の提供について工夫がみられる。 ・利用状況を踏まえたラクロスのゴールの追加設置や、夜間利用者のためのセンサーライトの設置等を利用状況を踏まえて積極的に行っており、一層の集客が期待される。 ・スポーツ振興事業及び自主事業について、より一層充実するように取り組んでほしい。
⑪	東京アクアティクスセンター	東京都江東区辰巳 2-2-1	事業団・オーエンス・セントラルスポーツ・都水協グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・都民への供用開始 1 年目の中で、試行錯誤しながらも積極的に施設運営に取り組んでいる。 ・早朝利用や施設内の案内サインの充実など、利用者の要望を迅速に取り上げ取り組んでおり、適切に施設運営を行っている。 ・環境への配慮の面で、エネルギー消費の効率化に向けた施設としての取組を積極的に行っている点は、他施設にも共有すべき好事例 ・既に取り組は進めているが、施設内の案内サイン充実について、引き続き継続して取り組んでほしい。
⑫	東京都パラスポーツトレーニングセンター	東京都調布市西町 376-3	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会グループ	R5. 3/1 ～ R10. 3/31	B	・さまざまな事業がスタートしたばかりであるが、利用者数は増えてきている。今後も施設が有効利用できるような運営努力を継続してほしい。 ・ボッチャやデフバレーなど、定期的に利用する団体が増えており、体育館の利用率が進んでいる。 ・パラスポーツに特化したトレーニングセンターは、全国で初の取組であり、既存施設を改修し、制約があるなかでも試行錯誤しながら運営している。 ・HP で、施設で何ができるのか、どのような人が使用できるのか、どのような備品や器具があるのか分かるように、情報を発信して欲しい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑬	東京都障害者総合スポーツセンター	東京都北区十条台1-2-2	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・運動相談が増えて、利用促進が図られている。個人で気軽にスポーツをさらに楽しめるように工夫してほしい。 ・事業を通じて障害者と健常者のスポーツを通じた交流の場としての機能を果たしている。 ・近隣の特別支援学校、療育園等と連携し、年に1回合同での防災訓練実施をしているほか、階段昇降機など特別な避難用具の取扱い方法の研修を行っている。 ・ホームページについて、施設の利用可否が分かりづらい。情報発信の向上に期待したい。
⑭	東京都多摩障害者スポーツセンター	東京都国立市富士見台 2-1-1	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	A	・新規事業として、パラカヌー体験やeスポーツ教室などを実施したほか、コロナ禍ではじめたオンラインでも参加できる教室を継続して開催している。 ・重度障害の方のプール利用等について、適切な配慮や安全対策を実施しているほか、ニーズを的確に把握して、スポーツに取り組む機会を提供している。 ・施設、設備が適切に管理されて、清潔が保たれており、アンケート調査でも利用者の満足度が高い。 ・個人利用促進を図ることで、利用者数が前年度から大きく増加している。